

令和5年 11 月 市長記者会見 配布資料

発 表 要 旨

期 日 令和5年 11 月 22 日(水)

時 間 午前 11 時～正午(予定)

発 表 内 容

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1 佐渡SDGsフェアの開催について | ……<総合政策課> |
| 2 新庁舎見学会の実施について | ……<財産管理課> |
| 3 マンホールカードの配布について | ……<上下水道課> |

【事前質問】

- ① 今夏の記録的な猛暑の影響による、コメなど市内の農作物の把握している被害状況を改めて聞かせてください。市として検討している独自の支援や対策などあれば示してください。
(農業政策課)
- ② 今年は4年ぶりに4大スポーツ大会すべてを開催できました。出場者数や経済効果は、いかがだったでしょうか。ウイルス禍前の 2019 年と比較した上で、手応えや課題を教えてください。
(観光振興課)

市長記者会見発表内容 要旨 (R5. 11. 22)

1 佐渡SDGsフェアの開催について

【配布資料あり】

<概要>

- 12月23日にあいぽーと佐渡で「佐渡SDGsフェア」を開催します。
- 気候変動による海の環境への影響は、四方を海に囲まれた佐渡にとって身近な問題であることから、本イベントでは、SDGsの14番目のゴール「海の豊かさを守ろう」をテーマにしています。
- さかなクンによるトークショーや佐渡の取組事例を紹介するほか、SDGsに関するプロジェクトの展示・体験コーナーを通じて、持続可能なまちづくりに向けた取組みを体験してもらうことを目的としています。
- 地域商社島とりどり様、新潟県漁業士会様、内海府漁業生産組合様と連携し、これまで製造過程で捨てられてきた食材等を活用したベジタブルカレーやジェラート、米粉クッキー、寒ブリのお刺身など佐渡産の美味しい食材が試食でき、子どもからご年配の方まで楽しめる内容となっています。
- 今年5月に本市がSDGs未来都市の中でも特に先導的な取組みとして自治体SDGsモデル事業に選定されたことを受けて、実施するものです。
- SDGsフェア以外にも、地域の課題解決のための実証事業として、竹の利活用に向けて、竹チップを混ぜた環境にやさしい舗装の整備や、太陽光発電による100%再エネのEV充電ステーションの整備を予定しています。

2 新庁舎見学会の実施について

<概要>

- 11月26日、12月3日に新庁舎の見学会を開催します。
- 市民の皆さまに新たな庁舎を身近に感じていただき、親しみをもっていただきたいと考え、見学会を企画しました。
- いずれの日も、午前10時から12時と、午後1時から3時のそれぞれ2時間実施します。

- 市長室や応接室、議場などをご覧いただけるほか、この庁舎が災害などの際にどのような機能を持っているのかを見て知って体験できるイベントとしたいと考えております。
- 12月3日には、1階多目的スペースで民話語りフェスティバルが予定されております。
- 見学にあたり、申込みは必要ありません。希望される方は実施時間に新庁舎正面玄関にお越しください。

3 マンホールカードの配布について

<概要>

- 12月15日からきらりうむ佐渡で「マンホールカード」の配布を開始します。
- マンホールカードは、市民の生活と下水道との身近な接点であるマンホール蓋を通じて、楽しみながら、下水道への理解や関心を深めてほしいとの願いから誕生し、その地に行かなければ出会えない「ご当地もの」として人気があります。
- 今回は、佐渡市における記念すべき第1弾として、世界遺産登録に向けた機運がさらに高まるよう、道遊の割戸を基調とした相川地区のマンホール蓋をカードとしました。
- 配布は、お1人様1枚限りで、初回2000枚を予定しています。直接きらりうむ佐渡でお受け取りください。
- 今後、市内の全11種類のデザインマンホール蓋をマンホールカードとする予定です。